

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】エコアクション21を取得する。				3.9			6	7						12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】ホームページやブログにて情報発信をしていく。														12.6							
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】グリーン電力を使用する。								7.2							13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】工場増設時、天然資源の持続的利用に配慮した調達を行う。														12.2	13	14	15				
22	公正な 事業 慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職、贈収賄を禁止する旨を方針に記載し、社員への浸透を図っている。																			16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・公正な競争を方針に盛り込み、社員への浸透を図っている。																				16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】特許、商標登録が今後必要になった際は、申請及び管理を実施する。										8.2	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・社内管理者を任命している。 ・個人情報保護に関する方針を策定している。																					16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・自社取扱い材料(加工材質)から除外している。																					16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・取引先との対話を積極的に実施をし、人権侵害やハラスメント等の防止に向けた取り組み状況の確認を行っている。					5				8		10				12	13	14	15	16	17	
28	製品・ サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・顧客が安全に製品の取り扱いができる配慮を実施している。 ・品質記録を顧客に提出している。				3.9											12.4						
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・品質方針を掲げ、毎日の唱和、浸透を図っている。 ・顧客からのクレームのフローを策定し、迅速な対応を実施している。 ・品質向上に向けた改善活動、勉強会を実施している。 ・品質記録を顧客に提出している。											9										
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・RoHS対応材料のみを使用している。 ・適宜、材料、表面処理業者への環境調査を実施している。							6								12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・顧客の課題解決企業が少ない分野(少量丸モノ加工)に自社業務を集中し、その分野に特化した設備投資、教育、日々の業務を行っている。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																						
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・方針発表会に地域の方をお招きし、自社を知っていただく活動をしている。 ・地域5S活動や商工会主催事業に積極的に参加している。					4						9		11	12			14	15		17			
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・美化活動(ゴミ拾い)を積極的に行っている。 ・地元学校の社会見学受け入れをしている。					4									11				14	15		17		
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・社内行事、会議、イベント等は地元施設や地元飲食店を使用している。												8	9		11	12	13						
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念、経営目標を明文化している。 ・経営者が理念(哲学)を持ち、幹部が語り部となっている。 ・方針発表や日々の業務のなかで説明をし、浸透を図っている。												8	9									17	
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・法整備に合わせた社内仕組み整備や就業規則整備を実施をし、全社員に通達している。 ・都度コンプライアンス研修を実施している。																							16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・責任者を任命している。																							16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・方針発表会にステークホルダーの方をお招きし、自社を知っていただく活動をしている。 ・適宜ステークホルダーと対話をし、影響の把握及び対応をしている。																						16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・方針作成のSWOT分析時に様々なリスクを想定し、それを踏まえたうえでの方針を定めている。 ・予期せぬリスクが発生した際は、自社に及ぼす影響、対策を講じている。																							16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・CSR方針の策定をしている。																							16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】BCPの策定を行う。													9		11			13 13.1				16	
42	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補がいる。 ・後継者が後継し易い職場環境整備を実施している。												8	9										17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
【女性活躍】 社内の全ての業務で女性が活躍できる環境を整えている。	・女性技術者(オペレーター)を育成している。 ・男性社員、女性社員の給与体系を平等にしている。 ・全職種にミストコレクターを取得し、職場環境を清潔に保っている。 ・女性専用トイレを設置した。																									
【産業発展】 装置産業の発展につながる部品加工事業を行っている。	・顧客の課題解決企業が少ない分野(少量多モ加工)に自社事業、資源の集中をしている。 ・製造業未経験者を積極採用、教育をし、工業人材育成につなげている。 【予定】顧客企業に入り込み、顧客と共同で課題解決を行う。																									

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関・国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)